

NEWS RELEASE

令和5年12月18日

お 客 さ ま へ

株式会社 栃 木 銀 行
取締役頭取 黒本 淳之介

那須塩原市との 「ネイチャーポジティブ経済の実現に向けた共同宣言」について

株式会社栃木銀行(取締役頭取 黒本 淳之介)は、那須塩原市における「2050 Sustainable Vision 那須塩原」の実現及び豊かな地域社会の共創(地域循環共生圏の創出)を目指し、当行、那須塩原市(市長 渡辺 美知太郎)、他地元金融機関4者で「ネイチャーポジティブ(※)経済の実現に向けた共同宣言」を令和5年12月17日に行いましたのでお知らせいたします。

当行は、「豊かな地域社会づくりに貢献する」という経営理念のもと、今後も持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

※ネイチャーポジティブ：生物多様性の損失を止め、反転・回復軌道に乗せること。

記

1. 宣言の背景と目的

本共同宣言は、那須塩原市が令和5年9月に「2050 Sustainable Vision 那須塩原」を掲げ、「ネイチャーポジティブ(自然再興)宣言」を行った中で、地域の生物多様性の回復、環境都市「那須塩原」の実現といった環境分野において、那須塩原市と地域企業のハブである金融機関が連携し、地域企業の支援等に向けた施策の検討・立案などを通じて地域における「ネイチャーポジティブ経済(ネイチャーポジティブに貢献する経済)」の実現に向けて官金一体となって取り組むことを目的に、共同宣言を行なうものです。

2. 共同宣言の内容

- (1) 生物多様性に関するリテラシーの向上
 - (2) ネイチャーポジティブの実現
 - (3) ネイチャーポジティブの推進を通じた地域産業発展への貢献
 - (4) ネイチャーポジティブ、カーボンニュートラル及びサーキュラーエコノミーの統合的な推進によるシナジーの創出
- ⇒上記(1)～(4)を相互に連携して取り組み、持続可能な環境都市の実現と豊かな地域社会の共創(地域循環共生圏の創出)を目指すもの。

以 上